

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム 吉岡楽々苑

目標達成計画

作成日：令和 5 年 4 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	施設の様子を地域に発信し、情報を共有してはいかがでしょうか。	高齢者支援センターのセンター長に運営推進会議について相談を行う。	実際、会議を行うに辺り、コロナウイルス感染症がもう少し落ち着いてから来年度くらいを目途に開催する方向で調整していくこととなる。それまでは、高齢者支援センター・地域の町内会長等、施設の状況等を書面又は口頭で報告することとする。	6ヶ月
2	35 (13)	備蓄食料の確保について、検討を重ねてはいかがでしょうか。	乾パン・カップヌードル・水・お菓子類等三日分×18人分、カセットコンロ・カセットボンベ等調理器具、ゴミ袋、オムツ・パット・リハビリパンツ等を一ヶ所(施設内棚)にまとめて保管する。	これらのことについて5月末を目途に行うこととする。	2ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。